

被災の状況生々しく

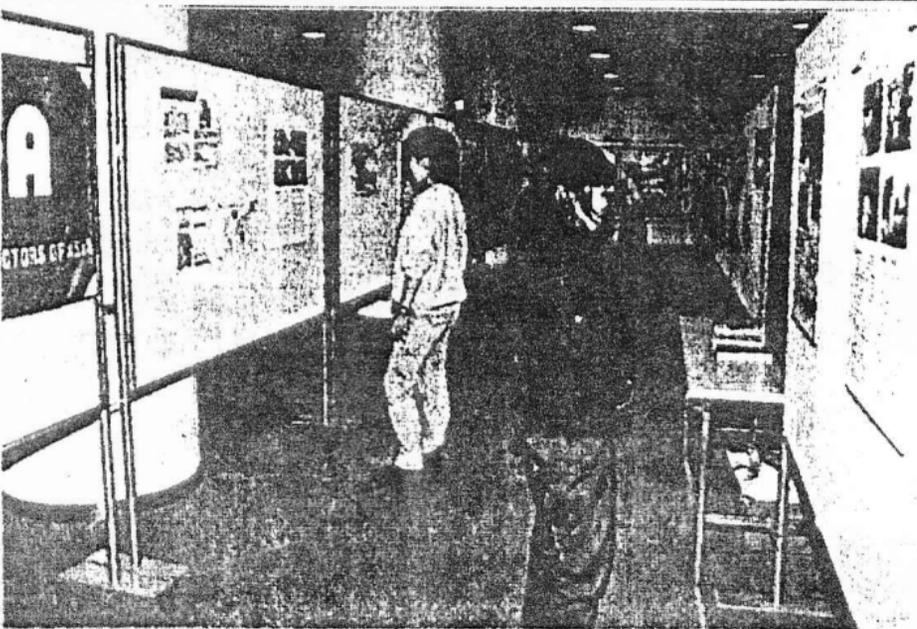
AMDA活動パネル展

市立図書館

AMDA（アジア医師連絡協議会、本部・檜津）のボランティア活動を紹介する「AMDA活動パネル展」（市教委主催）が、二日市町の中央図書館で開かれている。十四日まで（十、十一日は休み）。

AMDAは昭和五十九年の設立以来、インド、モザンビーク、中国など世界各国で緊急医療活動や巡回診療を展開。会場には、現地へ赴いた医師やボランティアの活動ぶり、被災地の惨状を生々しく伝える写真パネル三十一点を展示。それぞれの写真には、AMDA設立の趣旨、ボランティアに必要な精神、日本のNGOが抱える課題などが書きこまれている。

豊成の主婦、山下登喜枝さん（左）は「AMDAのき



め細かい奉仕活動の様子がよくわかった」と話していた。

AMDAのボランティア活動を紹介するパネル展

九日午後一時半から同図書館で、AMDAの看護婦・妹尾美樹さんが「国際協力、援助するということ」と題し講演する。定員百三十人。無料。問い合わせは同図書館（223-3373）。